

事業概要

(平成13年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

I 年次概要	1
1 平成13年度の主な動き	1
2 資料・利用	1
3 事業	1
4 その他	2
II 図書館資料	2
1 総資料数・年間収集資料数	2
2 図書	2
(1) 資料数	
(2) 館内閲覧・個人貸出用図書の分類別数	
(3) AV資料・障害者用資料	
3 逐次刊行物	4
III 利用の状況	4
1 開館日数	4
2 入館者数	4
3 登録者数	4
4 個人貸出	4
(1) 貸出図書数	
(2) 借受提供	
5 図書館等への貸出（一括貸出を除く）	5
6 市町村への一括貸出	5
7 調査相談	6
8 マルチメディア利用等	6
(1) 利用者数	
(2) 貴重書データベース閲覧ベスト10	
(3) CD-ROM閲覧ベスト10	
9 複写利用	7
10 館外からのホームページアクセス件数	7
11 書庫出納件数	7

IV	京都府図書館総合目録ネットワーク (K-Libnet) の状況 (13年度末現在)	8
V	事業その他	9
1	連絡協力車の運行	9
	(1) 搬送の内訳	
	(2) 搬送コース	
2	図書館事業	10
3	視察の受入れ	10
VI	組織及び職員数 (13年度末現在)	10
VII	経費	11
VIII	施設の概要等	11
IX	沿革	12

I 年次概要

1 平成13年度の主な動き

府立図書館は、明治31年に開館して明治42年に現在地に移転した。平成7年の阪神・淡路大震災により平成9年から休館して再建築を図ってきた。

府立図書館は、府内の公共図書館の中でも中核的役割を果たす広域図書館であり、公共図書館同志の相互協力の中心として、また府内市町村立図書館等の求めに応じた指導・助言を果たすとともに、具体的には京都府図書館総合目録ネットワークを構築して、その運用を行っている。

府立図書館は、府民の生涯学習の振興に資するとともに、市町村への支援を通じて府内の図書館サービスの向上に努めている。

府立図書館は、4月1日に従来の組織体制を一新し、新たに2課2係4担当制度となり、広域的な図書館サービスを実施するに相応しい組織とするとともに、各種館内規程も一新した。

5月10日には、府教育委員会主催のもとで開館式を挙行し、11日から直接サービスを開始した。6月1日には、京都府総合目録ネットワーク(K-Libnet)による府内市町村立図書館等との相互協力を開始した。入館者数は旧館時代の約3倍に、個人貸出冊数は約2倍となる等の成果を得るとともに、K-Libnetの構築も多数の市町村の協力を得て順調に発展した。

2 資料・利用

(1) 資料数

平成13年度中の資料収集については、購入図書、寄贈図書等を15,533冊受け入れ、蔵書冊数は786,906冊となった。

なお、図書以外に逐次刊行物が224,785冊相当あり、総計の蔵書数は1,011,691冊である。

(2) 貸出

ア 個人貸出

個人貸出は、5月の開館以降、年度末までの総数で75,156件(人)、186,710冊である。

イ 図書館等への貸出

府内の市町村立図書館等への貸出(一括貸出を除く)は9,190冊、他府県の公立図書館等への貸出は190冊であり、総数9,380冊である。

ウ 市町村への一括貸出

府内の図書館未設置町村を支援するための長期貸出や貸出文庫による貸出は、総計で132,523冊である。

3 事業

(1) 連絡協力車

5月から毎週全市町村への運行を開始し、1回5コース、延べ230回の運行により、20,318

冊の図書館協力による貸借図書の物流を担った。また、ほぼ毎月1回、府立図書館員が同乗し、運営相談等に応じた。

(2) 図書館事業

3月17日と20日の両日、「IT図書館探検隊」として、府民一般に図書館事業の趣旨を解説するとともに、図書館利用法を講習して施設見学も行った。参加者数は86人であった。

4 その他

開館直後から、視察希望が相次ぎ、年度末までで97件、1,565人の視察に対応した。

II 図書館資料

1 総資料数・年間収集資料数

図書数786,906冊、逐次刊行物224,785冊(図書換算数)、総資料数1,011,691冊

年間収集資料数 図書・AV資料 15,533冊(点)

逐次刊行物444タイトル(購入分のみ)

2 図 書

(1) 資料数

(単位：冊)

区 分	13年度受入冊数				13年度末 図書数	うち 児童書
	購 入	寄 贈	その他	計		
館内閲覧・個人貸出用	9,964	3,586	144	13,694	607,215	41,530
市町村支援用	長期貸出				111,000	101,393
	貸出文庫	1,839		1,839	68,691	
	計	1,839		1,839	179,691	
合 計	11,803	3,586	144	15,533	786,906	142,923

(2) 館内閲覧・個人貸出用図書の種類別数

(単位：冊，%)

分 類	冊 数	百 分 比
0 総 記	23,749	3.9
1 哲 学	28,685	4.7
2 歴 史	53,913	8.9
3 社 会 科 学	116,151	19.1
4 自 然 科 学	32,454	5.3
5 技 術	37,491	6.2
6 産 業	28,247	4.7
7 芸 術	32,528	5.4
8 言 語	9,938	1.6
9 文 学	115,943	19.1
小 計	479,099	78.9
児 童 書	41,530	6.8
そ の 他	86,586	14.3
合 計	607,215	100

(3) AV資料・障害者用資料

AV資料

区 分	13年度末タイトル数(点数)
CD	442 (578)
CD-ROM	419 (510)
DVD	328 (328)
ビデオテープ	2,819 (2,830)
カセットテープ	834 (2,284)
マイクロフィルム	10 (6,412)
マイクロフィッシュ	3 (3,729)
計	4,855 (16,671)

障害者用資料

区 分	13年度末タイトル数(点数)	摘 要
大活字本	1,529 (1,529)	
点字図書	186 (960)	
テープ図書	834 (2,284)	「AV資料」の「カセットテープ」の再掲

(注)「大活字本」以外は、(2)「館内閲覧・個人貸出用図書」の「その他」の内数

3 逐次刊行物

区 分	新 聞	雑 誌	計
年間購入タイトル数	15	429	444
既存受入タイトル数	87	6,899	6,986

III 利用の状況

1 開館日数 249日

2 入館者数 301,593人（1日平均1,211人）

3 登録者数 19,945人（京都市内85.4%、その他地域8.3%、他府県6.3%）

4 個人貸出（利用者登録した個人への貸出）

(1) 貸出図書数 186,710冊（1日平均750冊）

(2) 借受提供（他の図書館等から資料を借り受けて利用者に提供）

（単位：冊）

借 受 先			借 受 冊 数
府 内	市町村図書館等（①）	K-Libnetによる借受け	458
		FAX版WANTEDによる借受け	145
		計	603
府 外	国立国会図書館		36
	他府県立図書館（②）		243
	他府県内市町村立図書館等（③）		12
	計		291
合 計			894

（①）市町村立図書館等の内訳

亀岡市立図書館(108)、久御山町立図書館(66)、向日市立図書館(57)、京田辺市立中央図書館(56)、八幡市立八幡市民図書館(47)、長岡京市立図書館(38)、城陽市立図書館(29)、京都学園大学図書館(26)、綾部市図書館(24)、宇治市中央図書館(21)、井手町図書館(21)、岩滝町立図書館(14)、八木町立郷土資料館図書室(12)、美山町立図書館(10)、木津町中央図書館(9)、舞鶴市立東図書館(10)、舞鶴市立西図書館(9)、山城町立図書館(7)、精華町立図書館(6)、京都市伏見中央図書館(4)、加茂町立図書館(4)、福知山市立図書館(4)、三和町立図書室(4)、京都市醍醐中央図書館(3)、京都市中央図書館(2)、京都市山科図書館(2)、宇治田原町立図書館(2)、宮津市立図書館(2)、京都市左京図書館(1)、京都市右京図書館(1)、京都市醍醐図書館(1)、京都市久我のもり図書館(1)、日吉町ふるさと文庫(1)、京都府立総合資料館(1)

(2) 他府県立図書館の内訳

大阪(39)、神奈川(20)、滋賀(19)、栃木(15)、愛知(13)、兵庫(13)、三重(12)、群馬(11)、富山(10)、香川(9)、岡山(8)、和歌山(7)、山口(6)、岐阜(5)、奈良(5)、島根(5)、広島(5)、愛媛(5)、福岡(5)、宮城(4)、静岡(4)、熊本(4)、東京(3)、山梨(3)、青森(2)、千葉(2)、徳島(2)、北海道(1)、秋田(1)、新潟(1)、鳥取(1)、高知(1)、長崎(1)、鹿児島(1)

(3) 他府県内市町村立図書館等の内訳

名古屋市立鶴舞図書館(3)、四日市立図書館(1)、大阪市立図書館(2)、岡山市立図書館(1)、二十日市立図書館(1)、国際武道大学(2)、岡山大学(1)、熊本大学(1)

5 図書館等への貸出（一括貸出を除く）

（単位：冊）

貸 出 先		貸出冊数	摘 要
府 内	市町村立図書館等（※）	8,539	42市町村等
	学校図書室等	645	
	大学・府議会図書館	6	
	計	9,190	
府 外	他府県公立図書館・大学等	190	90館
合 計		9,380	

(※) 市町村立図書館等の内訳

（単位：冊，％）

地域区分	貸出冊数	百分比
京都市	396	4.7
乙訓地域	623	7.3
山城地域	2,542	29.8
北桑田地域	292	3.4
南丹地域	1,877	22.0
中丹地域	1,246	14.6
与謝地域	738	8.6
丹後地域	808	9.5
府立総合資料館	17	0.1
合 計	8,539	100

6 市町村への一括貸出

（単位：冊）

区 分	貸出冊数	摘 要
長期貸出（①）	111,000	図書館未設置21町村（すべて継続貸出）
貸出文庫（②）	21,523	運用枠数
合 計	132,523	

(①) 長期貸出の内訳

(単位：冊)

市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数
和東町	5,000	加悦町	5,000	伊根町	5,000
三和町	5,000	丹後町	5,000	大宮町	6,000
丹波町	5,000	大山崎町	6,000	久美浜町	6,000
南山城村	5,000	和知町	5,000	夜久野町	5,000
野田川町	6,000	瑞穂町	5,000	岩滝町	5,000
網野町	6,000	京北町	5,000	弥栄町	5,000
笠置町	5,000	日吉町	5,000	八木町	6,000

(②) 貸出文庫の内訳

(単位：冊)

市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数
宇治市	800	山城町	600	笠置町	200	南山城村	3,000
美山町	6,500	瑞穂町	1,000	福知山市	600	舞鶴市	1,400
三和町	2,025	夜久野町	350	伊根町	2,100	峰山町	1,000
大宮町	1,800	弥栄町	148				

7 調査相談

(単位：件)

区分	相談件数
所蔵調査	1,182
調査相談	2,413
文書による調査相談	32
マルチメディア相談	216
合計	3,843

8 マルチメディア利用等

(1) 利用者数

(単位：人)

利用区分	年間利用者数	1日平均
インターネット端末	21,128	85
CD-ROM 端末	7,042	28
AV ブース利用	3,619	15
マイクロフィルム	653	3
合計	32,442	

(2) 貴重書データベース閲覧ベスト10

あつもり (431)、源氏物語事假字書 (281)、土蜘蛛之草紙 (271)、小笠原矢傳書 (230)、伊勢物語 (196)、琵琶湖疏水図誌 (177)、花洛細見圖 (174)、百人一首〔像賛〕 (173)、天正日記極秘書 (170)、料理献立集 (140)

(注) ()内はインターネットを含むアクセス回数で総回数は7,861回

(3) CD-ROM閲覧ベスト10

ア 回数ベスト10

雑誌記事索引 (1,796)、朝日新聞見出しデータベース (1,359)、毎日新聞 (1,258)、キネマ旬報シネマデータベース (1,124)、ハイパー京都ガイド (1,041)、ループル美術館 (704)、京都春夏秋冬 (685)、世界歴史文化年表 (548)、日経産業・金融・流通新聞 (542)、京の歳時百科 (537)

(注) ()内は利用回数で総回数は26,160回

イ 時間ベスト10

毎日新聞 (225)、日本の交通・運輸をめぐる旅 (221)、キネマ旬報シネマデータベース (201)、雑誌記事索引 (198)、ループル美術館 (173)、ハイパー京都ガイド (165)、朝日新聞見出しデータベース (147)、京都春夏秋冬 (147)、マルチメディア音楽図鑑 (120)、オルセー美術館コレクション (108)

(注) ()内は視聴時間数で総時間数は4,203時間

9 複写利用

(単位：枚)

区 分	利 用 枚 数	摘 要
図書資料	129,871	白黒128,613、カラー1,258
CD-ROM	927	
貴重書データベース	8	
マイクロフィルム	3,354	
合 計	134,160	

10 館外からのホームページアクセス件数 約86,000件

11 書庫出納件数

集密書庫 23,073件 (実冊数は2～3倍)

自動化書庫出納冊数 42,248冊

Ⅳ 京都府図書館総合目録ネットワーク (K-Libnet) の状況 (13年度末現在)

順次発展途上にあるネットワークは、府内44市町村中34市町村の参加を得た。

(単位：件)

A 参 加		B 参 加
参加館 (データ提供館)	データ件数	参加館 (データ検索館)
京 都 府 立 図 書 館	538,723	宇 治 市 中 央 図 書 館
京 都 府 立 総 合 資 料 館	203,359	園 部 町 立 園 部 中 央 図 書 館
久 御 山 町 立 図 書 館	70,160	宮 津 市 立 図 書 館
亀 岡 市 立 図 書 館	156,860	峰 山 町 立 図 書 館
美 山 町 立 図 書 館	13,657	瑞 穂 町 教 育 委 員 会 図 書 室
京 都 学 園 大 学 図 書 館	288,331	和 知 町 ふ れ あ い セ ン タ ー 図 書 室
八 木 町 立 郷 土 資 料 館 図 書 室	17,794	大 宮 町 中 央 公 民 館 図 書 室
三 和 町 立 図 書 室	12,233	宇 治 田 原 町 立 図 書 館
向 日 市 立 図 書 館	115,441	久 美 浜 町 図 書 室
岩 滝 町 立 図 書 館	26,372	山 城 町 立 図 書 館
綾 部 市 図 書 館	53,453	木 津 町 中 央 図 書 館
京 田 辺 市 立 中 央 図 書 館	230,868	加 茂 町 立 図 書 館
井 手 町 図 書 館	55,171	精 華 町 立 図 書 館
長 岡 京 市 立 図 書 館	175,630	京 北 町 文 化 セ ン タ ー 図 書 室
八 幡 市 立 八 幡 市 民 図 書 館	226,665	夜 久 野 町 教 育 委 員 会 図 書 室
舞 鶴 市 立 東 図 書 館	77,541	加 悦 町 中 央 公 民 館 図 書 室
舞 鶴 市 立 西 図 書 館	63,115	伊 根 町 本 庄 地 区 公 民 館 図 書 室
福 知 山 市 立 図 書 館	58,852	野 田 川 町 中 央 公 民 館 図 書 室
日 吉 町 ふ る さ と 文 庫	24,640	丹 後 町 中 央 公 民 館 図 書 室
		京 都 ラ イ ト ハ ウ ス 点 字 図 書 館
19 館	2,408,865	20 館

V 事業その他

1 連絡協力車の運行

府内の各図書館・読書施設との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集を行うため、次の5コースにより44市町村、46施設へ月4回、合計230回の運行を実施した。

(1) 搬送の内訳

(単位：冊)

区 分	搬 送 冊 数
府立図書館と市町村との間の搬送	9,142
市町村と市町村との間の搬送	10,480
寄贈図書の搬送	696
合 計	20,318

(2) 搬送コース

コ ー ス 名	順 路
A コ ー ス	京都府立図書館→亀岡市立図書館→八木町立郷土資料室→園部町立園部中央図書館→日吉町ふるさと文庫→丹波町中央公民館→瑞穂町教育委員会→和知町立ふれあいセンター→美山町立図書館→京北町文化センター→京都ライトハウス点字図書館→京都府立総合資料館→京都府立図書館
B コ ー ス	京都府立図書館→八幡市立八幡市民図書館→京田辺市立中央図書館→精華町立図書館→木津町中央図書館→加茂町立図書館→和知町体験交流センター→南山城村教育委員会→笠置町中央公民館→京都府立図書館
C コ ー ス	京都府立図書館→宇治市中央図書館→宇治田原町立図書館→井手町図書館→山城町立図書館→城陽市立図書館→久御山町立図書館→大山崎町立中央公民館→長岡京市立図書館→向日市立図書館→京都市中央図書館→京都府立図書館
D コ ー ス	京都府立図書館→綾部市立図書館→舞鶴市立図書館(西)→大江町図書館→福知山市立図書館→三和町図書室→京都府立図書館
E コ ー ス	京都府立図書館→加悦町中央公民館→野田川町中央公民館→宮津市立図書館→岩滝町立図書館→伊根町本庄地区公民館→大宮町中央公民館→弥栄町公民館→丹後町中央公民館→網野町生涯学習センター→峰山町立図書館→久美浜町図書室→夜久野町教育文化会館→京都府立図書館

2 図書館事業

「IT図書館探検隊」を平成14年3月17日と20日に行い、合計86人の府民の参加を得た。パソコン画面による蔵書の検索方法や貴重書データベースの利用方法の説明を行い、府立図書館ホームページからの各種ホームページへのリンク集を活用した情報アクセスについて説明し、その後、館内案内も行った。

3 視察の受入れ

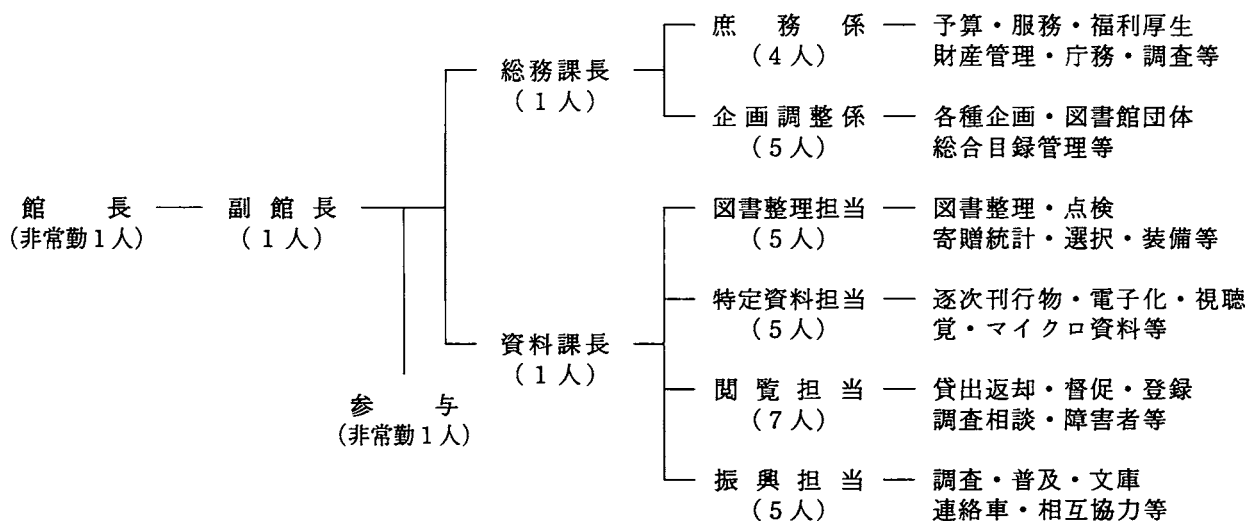
平成13年5月11日の開館以降、14年3月末までの約11か月間に、次のとおり98件1,567人の視察訪問を受けた。

(単位：件、人)

区 分	視察件数	視察人数	区 分	視察件数	視察人数
一 般 府 民	8	297	他 府 県 立 図 書 館	19	52
府 内 図 書 館 団 体	4	169	他 府 県 図 書 館	4	30
府 内 社 会 教 育	4	160	大 学 図 書 館	3	49
府 内 学 校 教 育	7	158	図 書 館 学 識 者	6	34
府 内 市 町 村 図 書 館	8	125	国 会 図 書 館	2	4
京 都 府 行 政	7	60	外 国 図 書 館	2	30
府 内 市 町 村 行 政	4	26	図 書 館 関 係 業 者	8	66
他 府 県 学 校 教 育	4	201	出 版 関 係 者	1	33
他 府 県 行 政	7	73			

VI 組織及び職員数（13年度末現在）

常勤職員34人（休職者を除く）、非常勤職員9人（館長1人・参与1人・嘱託7人）



Ⅶ 経 費

平成13年度における経費は、次のとおりである。

(単位：千円)

科 目	事 項	金 額	
図 書 館 費	人 件 費	347,940	
	資 料 費	図 書	49,586
		逐次刊行物	5,414
		計	55,000
	そ の 他	186,476	
	計	589,416	
事 務 局 費	人 件 費	270	
	そ の 他	38	
	計	308	
合 計		589,724	

Ⅷ 施設の概要等

所在地等	〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地 TEL 075-762-4655 FAX 075-762-4653 URL http://www.library.pref.kyoto.jp
開 館	平成13年5月11日(建替による開館、府立図書館設置は明治31年)
主たる構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階 数	地上4階地下2階
敷地面積	3,740㎡
延床面積	7,478㎡ (地下2階2,296㎡、地下1階2,049㎡、1階1,129㎡) 2階746㎡、3階701㎡、4階557㎡)
建築費	61億7,415万円(外構工事・設備・家具等を含む)
利用者用端末	OPAC13台、CD-ROM閲覧端末14台、外部データベース閲覧端末2台、インターネット閲覧端末10台、貴重書データベース閲覧端末3台、ビデオブース6台、オーディオブース6台
一般開架	1,710㎡。10万冊の開架が可能
書 庫	1,776㎡。自動化書庫内の10,509個のコンテナに約40万冊の図書収蔵が可能。閉架書庫内の集密書庫は大半が積層であり、28,284棚に約100万冊の図書収蔵が可能
開館時間	火曜日～土曜日 午前9時30分～午後7時 日曜日 午前9時30分～午後5時
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日と重なる場合は、その翌日も休館) ● 毎月第4木曜日 ● 国民の祝日に関する法律に規定する休日 ● 年末年始(12月28日～翌年1月4日) ● 特別整理期間

IX 沿 革

- 明治31年(1898) 4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎就任
- 〃 6月 業務開始
- 33年(1900) 夜間開館開始
館長 原田千之助異動、中道貫一館長就任
- 36年(1903)10月 巡回図書館(貸出文庫)制度開始
- 37年(1904) 3月 湯浅吉郎館長就任
- 38年(1905) 4月 児童室開設
- 39年(1906) 6月 館外貸与規則制定告示
〃 11月 新館起工式
- 42年(1909) 2月 新館竣工
〃 3月 京都府立京都図書館規則告示
〃 4月 新館開館
- 大正5年(1916) 5月 湯浅吉郎館長退職
〃 10月 北島貞顕館長就任
- 8年(1919) 1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年(1922) 4月 貸出文庫を増設
- 14年(1925) 3月 児童室閉鎖
- 昭和3年(1928) 3月 帯出規程告示
〃 4月 個人貸出実施
〃 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 8年(1933)10月 京都府中央図書館に指定
- 15年(1940)11月 北島貞顕館長退職 内藤乾吉館長就任
- 16年(1941) 5月 児童室復活開室
- 22年(1947) 7月 内藤乾吉館長退職 西村精一館長就任
〃 8月 館外貸出廃止
- 23年(1948) 4月 児童室を元貴賓室に移転
〃 9月 読書ルーム開設(河原町丸善京都店地下)
- 24年(1949) 4月 読書相談開始
〃 6月 河原町分館開館(河原町丸善京都店地下)
- 25年(1950) 2月 伏見分館開館(伏見信用金庫2階)
- 昭和25年(1950) 3月 巡回図書館(貸出文庫)廃止
〃 6月 宮津地方分館開館(宮津町役場内)

- 昭和25年(1950) 7月 綾部地方分館(綾部市立図書館内)及び
峰山地方分館(丹後地方教育局内)開館
- 〃 8月 学生自由閲覧室新設
- 〃 11月 京都府立図書館設置条例公布(条例第62号)
- 26年(1951) 4月 上京分館開館(北区紫郊会館内)
- 〃 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〃 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〃 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- 〃 12月 本館新体制で開館
- 27年(1952) 6月 本館読書相談係設置
- 〃 7月 園部地方分館(園部町立図書館内)
北桑田地方分館(京北町下中)及び
木津地方分館(旧役場内)開館
- 28年(1953) 4月 宮津地方分館移転(宮津市立図書館内)
本館 月曜日休館を実施
- 29年(1954) 2月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7月 木津地方分館移転(木津小学校内)
伏見分館庁舎竣工移転
- 〃 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年(1955) 6月 峰山地方分館移転(丹波公民館内)
- 〃 9月 青年学級文庫実施
- 31年(1956) 5月 上京分館移転(桜谷文庫内)
- 〃 9月 河原町分館閉館
- 32年(1957) 6月 中京分館(河原町分館改称)開館(烏丸庁舎内)
- 〃 10月 宮津地方分館移転(労働セツルメント内)
- 35年(1960)10月 中京分館館外貸出実施
- 37年(1962) 9月 峰山地方分館移転(丹波小学校内)
- 38年(1963) 3月 本館読書相談係・学生自由閲覧室・貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を府立総合資料館へ移管
- 〃 5月 木津地方分館移転(町民センター内)
- 〃 7月 綾部地方分館移転(市民センター内)
- 〃 10月 西村精一館長転出(京都府立総合資料館長へ)
相馬利雄館長就任
- 〃 11月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館
- 〃 12月 児童室 土・日曜休室

- 昭和39年(1964) 1月 本館外装改修工事
- 〃 5月 本館夜間・土曜午後再開(9時まで) 貸出室設置
 児童室館外貸出実施 土曜日開室
 宮津地方分館移転(宮津市立図書館内)
 伏見分館館外貸出実施
- 〃 7月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40年(1965) 1月 中京分館仮移転(京一商同窓会館)
- 〃 7月 児童室に母親文庫設置
- 〃 9月 府教育委員会基本規則一部改正
 教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11月 中京分館移転(京都府中京庁舎内)
- 41年(1966) 9月 綾部地方分館閉館
- 〃 11月 園部地方分館閉館
 自動車文庫命名式(蜷川知事「あゆみ号」と命名) 移動図書館事業開始
- 42年(1967) 7月 本館修繕工事
- 〃 9月 貸出室移転再開
- 44年(1969)12月 本館夜間閉館時間(7時)に変更
- 45年(1970) 8月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出
 岩崎彰之助館長就任
- 46年(1971) 8月 宮津地方分館新宮津市立図書館内に移転
 本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウ
 ン方式に切替
- 47年(1972) 4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 〃 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
- 48年(1973) 4月 上京分館館外貸出実施
- 〃 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49年(1974) 4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50年(1975) 3月 木津地方分館閉館
 身体障害者用 便所・スロープ新設
 宮本英男館長退職
- 昭和50年(1975) 4月 布村忠雄館長就任
- 〃 5月 本館(閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設)内装工事
 本館閲覧室を完全開架式に切替
- 51年(1976) 4月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5月 上京分館閉館(51.5.8)

- 昭和51年(1976) 6月 京都府図書館等連絡協議会発足、府立図書館に事務局を置く
 // 7月 児童室改修工事
- 53年(1978) 3月 本館改修工事(外装・屋根葺替・玄関・防災設備)
 本館閲覧用目録整備完了
- 54年(1979) 3月 本館書庫の改修工事
 // 4月 国会図書館からの図書貸出制度発足
 本館自習室を閉鎖
- // 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- // 8月 北桑田地方分館仮移転(京北農業協同組合弓削支所内)
- // 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
 「専門情報機関要覧」刊行
- 55年(1980) 3月 北桑田地方分館閉館(55.3.31)
 // 4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任
 峰山地方分館移転(峰山町中央公民館内)
- 56年(1981) 4月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
 // 9月 移動図書館用電動集密書架設置
- // 12月 伏見分館改修工事
- 57年(1982) 4月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
 // 7月 障害者サービス(対面朗読)実施
- 58年(1983) 2月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
 // 3月 「京都府の公共図書館」刊行
 伏見分館 ブックポスト設置
- // 6月 図書館協力貸出本格実施
- // 7月 新着図書案内発行
- 59年(1984)12月 連絡協力車試験的運行開始(2コース)
- 60年(1985) 7月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施
- 61年(1986) 8月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館
 のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問
- 昭和61年(1986)12月 昭和61年度全国公共図書館参考事務研究集会開催
 12月4日～5日 会場 京都堀川会館
- 62年(1987)10月 国立国会図書館とオンライン実施
 伏見分館サービス終了(62.10.31) 伏見分館閉館(63.3.31)
- 63年(1988) 3月 「京都府の公共図書館 1987年版」刊行
- 平成元年(1989) 7月 浜辺一彦館長死去、上田将館長就任(本庁指導部長兼任)
 // 9月 上田将館長退任、林芳男館長就任

- 平成元年(1989)10月 図書館資料広域貸出事業開始
- 〃 〃 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会と共同刊行
- 2年(1990)3月 京都華頂ライオネスクラブから公用車(ステーションワゴン)の寄贈
- 〃 〃 「点字・録音図書目録(点字版)」刊行
- 〃 4月 連絡協力車事業本格実施
- 〃 6月 機構改革により本館は4課組織に
- 〃 12月 移動図書館事業終了
- 3年(1991)3月 本館模様替内装工事(受付カウンター・新聞雑誌室・休憩室・ロッカー室・点字コーナー配置換)
- 〃 4月 ロッカーを自主管理方式に
- 〃 6月 マイクロリーダプリンターのサービス開始
- 〃 8月 「連絡協力車だより」発刊
- 4年(1992)4月 林芳男館長退任、柴田實館長就任
- 〃 9月 毎月第2土曜日 児童室 午前9時半から開室開始
- 5年(1993)3月 「京都府の公共図書館 1992年版」刊行
- 6年(1994)3月 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会、京都府立総合資料館と共同刊行
- 〃 5月 柴田 實 館長退任
- 〃 6月 高木多喜男館長就任
- 7年(1995)2月 阪神・淡路大震災(1月17日)による本館一部被害の補修・補強工事実施
- 〃 5月 本館老朽化による安全対策のため館内模様替え(事務室の1階への移動等)実施。5月1日から2ヵ月間臨時休館(7月3日再開館)
- 〃 8月 連絡協力車北部コース月2回に運行を拡充。これにより府内全ての市町村へ月2回運行となる
- 〃 9月 一般図書室の天井一部損傷による補修工事実施。9月18日から臨時休館(10月16日再開館)
- 〃 12月 京都府社会教育委員会議が、京都府教育委員会教育長に「生涯学習社会を展望する京都府の図書館の在り方について(提言)」を提出する
- 8年(1996)3月 平成8年度当初予算に府立図書館整備費を計上
- 〃 〃 高木多喜男館長退任
- 〃 4月 五十嵐一郎館長就任
- 〃 9月 新府立図書館建設基本計画の概要を発表
- 〃 〃 9月補正予算に文化財的観点から壁面(東側前面)を保存しながら、新

- 築整備するための基本設計費、現存建物記録調査費及び壁面保存の構造診断調査費等を計上
- 平成9年(1997)3月 平成9年度当初予算に実施設計費、補強設計費、補強工事費、情報ネットワークシステム詳細設計費、蔵書データ電算入力費、埋文調査費、解体設計費・解体工事費等を計上
- 〃 〃 宮津・峰山地方分館の閉館(9.3.31)
- 〃 4月 新館整備のため本館を休館(9.4.1～)
- 〃 9月 本館 仮施設(京都市下京区、旧中小企業総合指導所)へ移転完了
- 10年(1998)3月 府立図書館解体工事及び壁面(東側前面)保存工事完了
- 〃 〃 平成10年度当初予算に、新館建設工事費、情報ネットワーク整備費、図書資料整備費、埋文調査費等を計上
- 〃 〃 五十嵐一郎館長退任
- 〃 4月 西山隆史館長就任(本庁指導部長兼任)
- 〃 5月 西山隆史館長退任
- 〃 6月 小山雄一館長就任
- 〃 7月 総合資料館蔵書との一体的データ化作業のため、図書館職員3名を併任発令
- 〃 9月 本館事務室の再移転(旧中小企業総合指導所から隣接の旧女子高等技術専門学校へ)
- 〃 11月 新府立図書館新築工事起工式
- 11年(1999)2月 平成10年度近畿地区公共図書館研修の開催(主催:文部省、京都府教育委員会他)
- 2月15日～2月19日 会場:京都府総合教育センター
- 11年(1999)3月 平成11年度当初予算に新築工事費、情報ネットワーク整備費、図書資料整備費等を計上
- 〃 6月 「日本目録規則1987年版改訂版」「日本十進分類法新訂9版」「日本著者記号表改訂版」を採用
- 12年(2000)3月 平成12年度当初予算に新築工事費、情報ネットワーク整備費、図書資料整備費、備品整備費等を計上
- 〃 5月 国立国会図書館総合目録ネットワークに参加
- 〃 10月 新館竣工
- 〃 11月 仮施設から新館に移転、開館準備作業本格化
- 〃 〃 「京都府図書館総合目録ネットワーク運営規程」を施行(1日)
- 13年(2001)2月 仮施設及び府立総合資料館からの図書資料移転終了
- 〃 3月 中京分館閉館

- 平成13年(2001) 3月 小山雄一館長退任
- 〃 4月 中里隆憲館長就任
- 〃 〃 府教育委員会基本規則を一部改正して図書館の職を整備し、教育庁係等設置規程を一部改正して2課制(総務課:2係、資料課:4担当)を施行(1日)
- 〃 〃 「京都府立図書館の管理運営に関する規則」(平成13年京都府教育委員会規則第1号)を施行(1日)
- 〃 5月 「京都府立図書館個人貸出規程」、「京都府立図書館対面朗読等規程」、「京都府立図書館複写取扱規程」、「京都府立図書館貴重書データベース利用等規程」、「京都府立図書館外部有料データベース利用等規程」、「京都府立図書館機関貸出規程」、「京都府立図書館貸出文庫規程」、「京都府立図書館利用規程」及び「京都府立図書館連絡協力車事業規程」を施行(7日)
- 〃 〃 開館式(10日)、一般開館(11日)
- 〃 〃 京都府図書館総合目録ネットワークのインターネット発信開始(10日)
- 〃 〃 連絡協力車の毎週運行を開始(16日)
- 〃 6月 京都府図書館総合目録ネットワーク運用開始(1日)

事業概要 (平成13年度のまとめ)

平成14年(2002)8月発行

発行者 京都府立図書館

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9

TEL (075)762-4655(代)

FAX (075)762-4653

URL <http://www.library.pref.kyoto.jp>

印刷 株式会社 大気堂

TEL (075)361-2321

この冊子は再生紙を使用しています。